

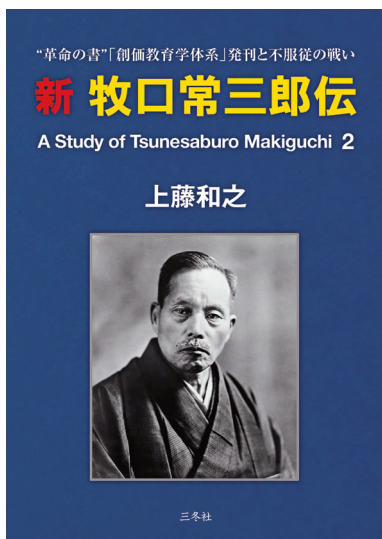
“革命の書”『創価教育学体系』発刊と不服従の戦い

新 牧口常三郎伝 2

A Study of Tsunesaburo Makiguchi 2 上藤 和之 著



壮絶な教育革命の戦い描く
世界初の「牧口価値論」をやさしく解説!



●ISBN978-4-86563-095-4
●A5判・336頁
●定価：本体1,300円+税10%

「新 牧口常三郎伝1」に続く、激闘を描く。
左遷と追放をもものともせず一心に子供たちの
幸せ願う合理主義者だった牧口がなぜ日蓮
仏法を信仰したか?

目次

- 第1章 左遷、左遷にも不服従をつらぬく
- 第2章 理想の教育～子供の幸福を第一にめざす
- 第3章 日蓮仏法との出会いと新たな出発
- 第4章 革命の書「創価教育学体系」発刊と昭和の動乱
- 第5章 『教育改造論』を発刊し教育革命の旗を立てる
- 第6章 教育・宗教革命への旅立ち
- 第7章 教育革命へ!青年の熱と力を結集
- 第8章 根源の革命・超宗教革命をめざして

第二次世界大戦末期、本土決戦を控え子供たちを兵士とする教育が行われた



〔著者略歴〕上藤和之(うへふじ・かずゆき) ● 1945年7月、広島県に生まれる。1970年3月、京都大学工学部卒業。1970年4月、聖教新聞社に入社。論説記者、創価学会史編纂部長等を歴任。著書「革命の大河～創価学会四十五年史」(共編)、聖教新聞社、「人間主義の思想」三笠書房、「世界情勢の見方」創価大学自主講座シリーズ、「新 牧口常三郎伝1」七草書房などがある。

- 目標は子供たちの幸せ!東京都ではじめての学校給食を開始。それは現代の学校給食につながる
- 特高刑事さえ味方に! 不服従と言論を武器に戦いつづける
- 青年とともに日本史上初めての教育革命をめざす
- 自然も地球生命も価値創造している!現代文明の行き詰まりを乗り越える人新世の牧口価値論。
- 牧口価値説がマルクス労働価値説を超えるとき

キリトリ線

注 文 書 (全国の書店でおもていただけます)

新 牧口常三郎伝 2 著者：上藤 和之		定価 本体 1,300円+税 ISBN978-4-86563-095-4	冊	書店名／販売店
お名前				申込日 年 月 日
住 所				
T E L				

